

いつもご愛読ありがとうございます。

クレードルはおかげさまで創刊14年目を迎えました。

出羽庄内地域文化情報誌クレードル編集長 小林好雄

「出羽庄内の魅力を地域内外に発信する」をコンセプトに
2010年9月に創刊して以来、おかげさまで14年目を迎えました。
地域内外の読者の皆さま、サポーター、広告掲載先、クレードル設置協力先、
行政の皆さまなど、多くの方からのご支援によるものと厚く御礼申し上げます。

一度は休刊も考えましたが来期も発行を継続します。

前期は紙の大幅な値上がりなどもあり、残念ながら黒字には至りませんでした。
そして今期はクレードル以外の制作の収益も多く見込めず大幅な赤字の見通しです。
クレードルの発行を継続していいのか、制作スタッフ、株主と意見交換を重ねました。
「無料の情報誌発行には限界がある」、「クレードルを有料で売れないだろうか」、
「1年間休刊して、その間に今までのコンテンツを整理し本にし販売できないか」、
協議を続けました。
さらに、読者、サポーターの一部にも声を掛け意見を聞きました。皆さんの意見は、
「クレードルの発行を続けてほしい」、「地域にクレードルは必要だ」、との強い励ましでした。
「地域内外の皆さんに愛されているクレードルの発行を継続しよう」、意見はまとまりました。

クレードルの発行内容を大きく見直します。

これからも発行を続けるために、来年度以降、発行内容の大きな見直しを行います。

- (1) 発行部数の削減 2万5千部から1万5千部へ
- (2) 無料設置拠点の削減 590カ所から450カ所程度へ
- (3) 隔月発行から季刊発行へ 年6回から年4回発行へ
- (4) WEB化も進めます WEB会員の開設

クレードル誌面をリニューアルし、さらに喜んでいただける誌面づくりに努めます。
また「サポーターとの集い(有料)」の開催、サポーターの皆さま専用の
メールアドレスの開設により、双方のコミュニケーションを深めます。
来期以降も発行を継続するために、皆さまのご寄付、ご支援をお願いいたします。
従来に比べクレードルが少し手に取りにくくなるかもしれません。ご自宅に毎号お届けする
サポーターへのご加入により、クレードルの発行を支えていただきます。ご自宅に毎号お届けする
発行の見直しによりご不便をお掛けしますが、諸事情をご理解いただき、
今まで同様のご愛顧、ご支援を切にお願いいたします。

発行継続へご支援のお願い

1.寄付のご協力 [ご支援期待額: 200万円]
皆さまからの寄付は発行継続の大きな支えです。

2.サポーターのご加入 [ご加入期待口数: 100口]
毎号の「Cradle」を楽しみに、発行を応援ください。

好評のサポーター特典

- ①**毎号確実に「Cradle」をお手元にお届け**
設置場所で見つけられなくても安心です。
- ②**地元農産物を年2回お届け**(個人B、Cコース)
庄内の新鮮な食材が毎回大好評です。
- ③**「Cradleカレンダー」をお届け**
庄内の美しい風景が毎日眺められるカレンダーをお部屋に。

《サポーター年会費》

- **個人サポーター**
Aコース: 5,000円
Bコース: 10,000円
Cコース: 20,000円
- **法人サポーター**
1口 10,000円



B・Cコースは
地元農産物付き
写真はCコースの一例

お申し込み方法 お申し込み期限 2024年2月19日(月)

- (1) **ウェブページ「Cradle Plus」**
内容をご確認の上、お申し込みください。お電話、または
申込用紙印刷の上、FAXでもお申し込みできます。
- (2) **クレードルオンラインショップ「iino」**
クレジットカード決済などご利用できます。
- (3) **中綴じページレター**(サポーターお申し込みのみ)



Cradle Plus



iino

お問い合わせ
株式会社 出羽庄内地域デザイン
TEL.0800-800-0806(通話料無料、平日9:00~17:30)
FAX.0235-64-0918